

第21話 ガンジーミュージアム

オールドデリーの一角にガンジー・ミュージアム(写真)があります。暗殺されたガンジーが茶毘に付された場所が現在はラージガートといって公園になっていますが、ガンジー・ミュージアムはその向かいにひっそりと建っています。

小さな村役場のような建物ですが、ガンジーの人柄や生き方にふさわしい雰囲気があり一歩中に入ると少し身の引き締まる感じがします。展示物といってもガンジーの身の回り品や当時の新聞、写真と多くはありませんが逆にそのことは彼がいかに富や名声を求めず人々のために生涯を過ごしたかを表しているようです。

たとえば彼が履いていた木製のぞうりが展示されていますが、指が当たってできたくぼみは彼がインドの独立のためにどれだけの働きをしたのかを無言で語ってくれます。また奥まった一室にはガンジーが最後に銃で撃たれた時、身にまとっていた白衣が広げてありますが血の跡も生々しいものです。

マハトマ・ガンジーと称えられ非暴力を貫いた彼が核兵器まで持つに至った今のインドをどのように思うのでしょうか。インドを訪れたら是非このミュージアムに足を運ばれたらいかがかと思います。

最後にマハトマ・ガンジーの言葉から「明日死ぬと生きてきなさい。永遠に生きて思うて学びなさい」を紹介させていただきます。

